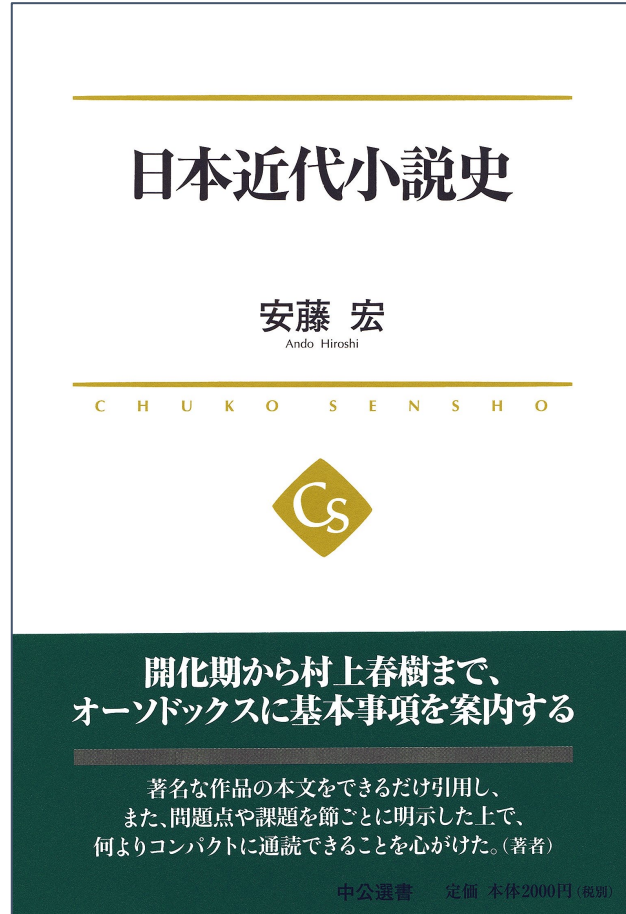


ガイドダンス

スケジュール

- 0、ガイダンス
- 1、文明開化と「文学」の変容
- 2、明治中期の小説文体
- 3、自然主義文学と漱石・鷗外
- 4、明治の女性文学
- 5、大正文壇の成立
- 6、大正の女性文学
- 7、マルキシズムとモダニズム
- 8、第二次世界大戦と文学
- 9、昭和初期・戦時の女性文学
- 10、戦後文学の展開
- 11、高度経済成長期とポスト・モダン
- 12、戦後と女性文学
- 13、まとめ
- 14、レポート講評会

教科書



安藤宏『日本近代小説史』中央公論新社、2015年



岩淵宏子・北多幸恵（編著）
『はじめて学ぶ日本女性文学史【近現代編】』ミネ
ルヴァ書房、2005

この授業を通して

- 文学史について理解を深める
- 文学を書くこと／読むこと 生成の過程として
- 作品と時代の関わりについて考える

- 文学史の偏りを認識する
- ジェンダーの観点を組み入れる

- 文化の一部として文学の配置・機能をとらえる